

令和 5年度 第6回 保土ヶ谷区障害者自立支援協議会 防災部会 会議録	
日時	令和 5年 12月 19日 (火) 16:00 ~ 17:00
開催場所	保土ヶ谷公会堂
出席者	(希望の家)/(ときわ虹の会)/(いわまワークス)/(トラック)/(夢21)/(地活ゆめ)/(区社協)/(区役所)/(基幹相談)
欠席者	(個人)N氏/(保土ヶ谷区視覚障害者福祉協会)/(ゆめあん)/(左近山特別支援学校)/(ウェア)/(コペルプラス)/(はる)
開催形態	公開(傍聴人: 名) ・ <u>非公開</u>
議 題	<p>■被災地障害者センター横浜ほどがやについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・寄付を受ける可能性のある団体のため、区役所は会員名簿に名前を載せることは難しい。オブザーバーとしてなら可能。 ・名簿はフルネームでの掲載が必要。 ・団体所在地について、代表のご住所での掲載となっている。 ・前回、皆さんからのご指摘を受け、規約などを訂正したため、本日を正式な設立総会の日付とする。 ・役員の任期について、初年度は本日~2025.9.30 までとし、以降2年毎とする。 ・情報弱者への準備を検討していく。 ・予算は寄付金¥50,000(見込み)で設定。増えたら補正予算を組む。 ・入会・退会に係る書類(案)、賛助会員についても検討。規約も別途用意が必要か？(希望の家)長年検討を重ね、設立総会実施まで漕ぎつけた。他区ではやっていない取り組みでもあり、保土ヶ谷のネットワークで今後も協力していきたい。 <p>■防災訓練の内容等について</p> <p>※11月22日(水)ほどがや希望の家 防災訓練ふりかえり</p> <p>【参加団体】トラック・希望の家・はる・ゆめワーク・コペルプラス天王町・スカイキング</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経緯一地域の訓練は土日に実施のため、福祉事業所の参加が難しく防災訓練の実施方法などの困り感が聞かれていたこと、天王町地区の福祉事業所の数も増えてきたことから合同での検討、実施に至った。 ・町内会長、婦人部の皆さん、AEON防災担当者、防災リーダー、区の防災担当の参加。町内会長から、町内会防災訓練や防災拠点の訓練でもこれほどの人数の参加はないとのこと。通常の訓練では帷子地区の場合、発災時を見据えてトイレ設営など体を使う作業もするが、参加者の殆どが高齢者で体力的に難しくなっている。そうした部分を当事者の方に担ってもらえたら、とお話があった。 ・帷子小学校がいつき避難場所だが、体育館のキャパシティーは低い。現実の災害時に避難できるのは自宅が全壊・半壊など住めない状態になった方に限られる。次回からは現実に即した形での訓練の形を考えていく。 <p>感想</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防災リーダー、婦人部の協力を上げてよかった。 ・拠点まで「遠い」道のいたるところが、車椅子利用者にとって「危ない」というのが歩いてみて分かった。 ・地震などの場合、橋が落ちる可能性もある、拠点に物理的に行けない場合のことも

検討しておかなければならない…イオンとの連携？

- ・今回は当事者の親御さんも参加され、地域の方が協力して下さる姿をみて安心したという感想を頂いた。
- ・継続することが大切。継続して行きたい。
- ・今回は集合する場所、移動について確認ができたが、次回からは実際の避難生活を見据えた内容を検討したい。

■次年度事業計画について（以下、案）

- ・被災地障害者センターの具現に向けた活動を引き続き行っていく。
- ・災害の動画を見るなどの研修があると良い。（横浜が人口密集地ということを念頭に、阪神淡路大震災の例など）
- ・センターが出来たことの周知。まずは支援者、自立協内の周知・知名度を上げていく。
- ・災害ボランティアさんとの連携。（区社協を通じて）
- ・災害時のトラブルシミュレーション、東日本大震災時に実際の被災者障害者センター運営者などの話を聴く機会など。
- ・災害時の連絡手段の確保、情報の伝え方について。SNS、自立協HPなどの活用。
- ・災害時に必要な知識について、利用者・職員が学べる機会、ツールがあると良い。
- ・発災時、少ない職員で利用者を助けられるのか、ボランティアなどと、事前の連携。
- ・発災後、沢山のやらなければいけない仕事が出てくる。その項目を具体的にイメージできるとよい。
- ・防災訓練を天王町だけでなく、他地区でもやれると良い。Ex) 団地など？

■その他

- ・2/18 保土ヶ谷公会堂にて、災害ボランティア・防災士・桐蔭大学教授による講演会あり。

次回： 第7回部会：1/23（火） 16:00 ～

場所： 地域活動ホームゆめ 2F ボランティアルーム